

ごみが減ると どうなるの？



ごみを減らすことやリサイクルを進めることは、
限りある資源を有効活用することにつながり、
天然資源の消費を抑制し、環境への負荷を低
減することができます。

さらに…

おサイフにもやさしい！

買い物の際に、詰め替え製品を選んだり、後でごみになるようなものを買わないようにすることで、家計の助けにもなります。また、献立を考えて必要なものだけを買うようにすれば、無駄な出費を抑えることもできます。

米子市のおサイフにもやさしい！

市民全員が毎日お茶碗半分くらい
(50g)の可燃ごみを減量した場合、年間約2,650トンの減量になり、ごみを処理するための経費も約1,500万円削減できます。

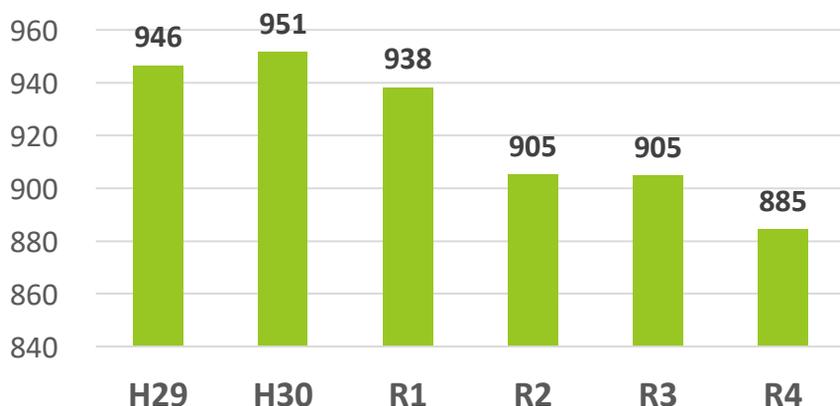
50gの減量って 実際どうするの？

米子市では、令和元年度に実施した家庭系可燃ごみの組成分析結果をもとに、次のとおりの削減例を設定しています。

- ①調理くずなどの水切りの徹底(5g削減)…最後のひとしぼりを！
- ②食品ロスの削減(16g削減)…手つかず食品をなくしたり、食べ残しをなくしましょう。
- ③古紙類の分別の徹底(23g削減)…菓子箱・封筒・紙袋などは古紙類の日！
- ④牛乳パックの店頭回収の活用(2g削減)…しっかり汚れを落として店頭回収へ！
- ⑤食品トレー等の店頭回収の活用(3g削減)…しっかり汚れを落として店頭回収へ！
- ⑥レジ袋の削減(4g削減)…マイバッグを持ち歩きましょう。



1人1日当たりのごみの排出量 (単位:g/人・日)



米子市の1人1日当たりのごみの排出量は市民のみなさまのご協力により減少傾向にあります。

引き続きごみの減量にご協力ください。